

# 令和元年度上半期指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	黒野児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市古市場20番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,834,379円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:1,284.56㎡ ◇延床面積:599.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、勉強室、体育室、事務室 ※岐阜市立黒野保育所との合築		

## ●利用状況

		R01上半期	H30下半期	H30上半期	H29下半期	H29上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,978	9,773	12,437	9,772	12,278
	移動児童館利用者数	584	486	521	967	591
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※17(14)	※14(12)	※14(12)	12	15
	開館日数(単位:日)	155	151	151	151	157

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①⑤計画どおり実施。 ②常勤(児童厚生員2人、保育士1人、体育指導員1人) ③HP、地域のかわらばん(わっちとおまはん)に行事掲載管轄小学校(6校)児童全員におたより配布、地区の会合など出席したとき、西部コミュニティセンターに配布等、PRの実施。 ④アンケート実施結果を館内に掲示。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①④適正に実施。 ②週2回の外部委託による清掃、職員による掃除及び整頓毎日。 ③未使用の部屋は電気、エアコン等スイッチをきり節電に努めた。館内及び敷地内にゴミ箱を撤去(ごみの持ち帰り協力依頼)、ペットボトル及び牛乳パックなど有効活用。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①緊急性のあるものは随時、指定管理者(本部)及び岐阜市に報告し、実施(1箇所修繕)。 ②建物等大規模修繕は、指定管理者(本部)を通して、岐阜市へ要望提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①②③マニュアルに沿って適切に実施。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 令和元年7月(クラブ参加)、9月1日～9月16日(一般来館・クラブ参加) 保護者にアンケート(無記名)を実施。回答者数51人 【小・中・高校生用アンケート】 令和元年8月28日～9月16日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。回答者数56人 小学:1年1人、2年8人、3年14人、4年12人、5年5人、6年9人、 中学:1年7人、2年0人、3年0人、高校:1年0人、2年0人、3年0人、</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt; 【校区】黒野(15人) 七郷(10人) 西郷(9人) 木田(4人) 方県(3人) 鷺山(3人) 長良西(2人) 網代(1人) 島(1人) 則武(1人) 常磐(1人) 市外(1人) 【年齢】10代(0%) 20代(11%) 30代(81%) 40代(3%) 50代以上(3%) 【利用頻度】初めて(3%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(9%) 週1回(46%) 2週間に1回(37%) 月1回(5%) その他(0%) 【来館相手】子(97%) 孫(3%) 友人(0%) その他(0%) 【子・孫の年齢】0才(14%) 1才(45%) 2才(30%) 3才以上(10%) 【来館方法】徒歩(5%) 自転車(7%) 自家用車(88%) 公共交通機関(0%) その他(0%) 【何で知った】ホームページ(32%) 広報紙・チラシ(5%) 学校(1%) 保育所・幼稚園(5%) 知人・友人(42%) ぎふし子育て応援アプリ(1%) ブログ・SNS等のソーシャルメディア(1%) その他(12%) 【評価】 (あいさつ).....満足(99%)、ほぼ満足(1%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (言葉づかい)....満足(99%)、ほぼ満足(1%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (利用者対応)....満足(96%)、ほぼ満足(1%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(3%) (利用しやすさ)...満足(99%)、ほぼ満足(13%)、普通(5%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (整理整頓).....満足(86%)、ほぼ満足(11%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (清潔感).....満足(75%)、ほぼ満足(17%)、普通(7%)、やや不満(1%)、不満(0%)、無回答(0%) (換気).....満足(82%)、ほぼ満足(11%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%)、無回答(0%) (小・中・高校生用アンケート) 【学校名】黒野小(39人) 岐北中(7人) 西郷小(2人) 七郷小(1人) 岩野田小(1人) 岩野田北小(1人) 市外(5人) 【学年】小学:1年(1%)、2年(14%)、3年(27%)、4年(21%)、5年(8%)、6年(16%)、 中学:1年(12%)、2年(0%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】初めて(1%)、毎日(3%)、週4・5回(3%)、週2・3回(28%)、週1回(30%)、 その他(35%) 【来館相手】ひとり(23%)、友人(66%)、兄弟姉妹(8%)、父母(3%)、祖父母(0%)、 親戚(0%) 【来館方法】徒歩(21%)、自転車(57%)、自家用車(21%)、バス・電車(0%) 【好きな遊び】ドッジボール(23%)、卓球(11%)、ぬりえ(11%)、バドミントン(10%)、 ボードゲーム(9%)、バンパープール(8%)、その他(28%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望⇒回答 ○荷物をベンチの上に置くことになってしまっているの、荷物置スペースが欲しいです。 ⇒盗難等の点からロッカーをご利用ください。 ○長期休みのときも、昼食が食べられるようにしてほしい。小学生と同じ部屋でもいいので。 ⇒申し訳ありません。昼食のスペースがとれません。ご了承ください。小学生の部屋ではボール投げなどしていますので同じ部屋では無理があります。 ○運動遊びがたくさんできると嬉しいです。運動ふれあいと一緒に体を動かす何かを教えてください。 ⇒新しい運動遊びをとりいれていよう検討します。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価			
				指定管理者	所管課	評価委員会	
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A	
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A	
		区分評価				A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A	
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A	
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(A)	(A)	(A)	
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A	
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A	
		区分評価				A	
		効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A
⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)			A	A	A	
区分評価				A			
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A	
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A	
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A	
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A	
		区分評価				A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価			
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A	
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A	
		区分評価				A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□HP、地域のかわらばんに行事予定を掲載、毎月行事予定表を小学校6校の全児童に配布、また、地区の会合など出席したときにおたよりを配布、西部コミュニティセンターに配布など、PRに努めた。          □青少年市民育成会議、主任児童委員、PTAなど関係団体と連携をとり、移動児童館を増やすよう努めた。          □アンケート等により業務の工夫、職員の対応など改善できるところは改善し、利用者の満足度を向上するよう努めた。          □黒野西郷子育てネットワーク協議会の事務局として、協議会の会議に参加し(1回)、事例検討など行い、自治会、保健センター等関係団体と連携を強化した。また、子育て支援カレンダーを毎月作成し、関係団体に配布した。          □新規事業として、読み聞かせ会を実施した。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□入館カード(中国語)、熱中症予防など外国語(英語、中国語)による掲示を増やした。幼児クラブなどで外国人交流につとめたが、幼児クラブは参加者はなかった。          □臨床心理士による育児心配事相談を4回、保健師による子育て相談を1回及び職員による相談を随時行い、子育て支援を行った。          □地域や小学校の会議などに参加して、情報を共有しながら、地域の子どもを支援した(黒野小学校運営委員会、黒野青少年育成市民会議及び黒野・西郷子育て支援ネットワーク協議会にそれぞれ参加し、地域の課題や子どもの情報を得た)          □もぐもぐタイム(昼食)を火～金に実施した。          □父親参加事業(七夕会)を実施した。          □職員の資質向上のため、積極的に社会福祉事業団内児童センター研修会、県児連研修会及び外部研修会(名古屋市)等に参加し、館内で伝達講習や訓練(消防、不審者等)を実施した。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□外国人の利用者が多く、台風や地震など災害などの情報を提供できるよう検討する。引き続き日本語以外の掲示を増やすよう努める。          □利用者増のため、イベントや事業の見直し、改善に努める。          □父親参加の行事を増やし、祖父母が参加する行事も検討する。</p>

●所管課の意見

<p>○毎月作成している「おたより」を担当6小学校全児童に配布するほか、ホームページや地域広報誌(わっちとおまはん)に行事予定を掲載、地区の会合に出席したときに配布するなど、地域に対して広く児童館の情報提供を行った。          ○移動児童館について、上半期17回開催し、年間目標数値の24回(平均月2回)に向け順調に実施されており、下半期も引き続き実施されたい。          ○児童館で昼食をとる「もぐもぐタイム」や父親参加事業として「七夕会」を引き続き実施するとともに、新規事業として職員による「読み聞かせ会」を実施するなど保護者のニーズに合わせた行事を企画、実施した。          ○地域特性として外国人の利用が多いことから、外国人利用者がわかりやすい「入館カード」の作成や掲示を増やすなど利用しやすい環境を提供した。今期も来館された外国人に対して幼児クラブへの参加を呼びかけたが利用者はいなかった。相互交流を深めるためにも引き続き声かけに努められたい。          ○熱中症や度重なる台風への適正な対応によって、大きな事故が発生しなかったことを評価したい。また、今期は災害に対するマニュアル作成に尽力されたことにより、今後施設としての災害への認識や適応力の高まりに期待したい。          ○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
---

●指定管理者評価委員会の意見

<p>継続して、地域の子どもを支援する関係機関と連携していることを評価する。          移動児童館を積極的に開催しており、下半期にも期待したい。          これまで同様、外国人の方への取り組みは、利用者が少なくても継続してもらいたい。          新規事業の「よみかせ会」も評価したい。          管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--